

電信譯文 冊三 九月一日 〇二〇 度
音前ニ着

(長沙(四三))

青木外務大臣

在上海 小田切領事

第百三十一號

在杭州領事館事務代理リノ電報左ノ通り

海関道ハ浙江巡撫ノ訓令ニ由リ左ノ旨趣ヲ本官ニ通牒セリ。此項
衢洲、於テ暴舉アリ完全ニ保護ヲ與ヘシカ爲メ浙江巡撫ハ本省
居留外國人一同ノ一時其住居ヨリ(遠近ノ都合由リ)省城若シハ寧
波ニ移轉センコトヲ希望ス。本官之對シ海関道ニ要求スルニ浙江
巡撫ハ大東汽船會社ノ航路ニ沿ヘル地方、於テハ暴舉ノ憂ナシト
認ムルヤ又省城ナル語ハ拱宸橋地方ヲ除キタルモノナルヲ否トシテ巡
撫ニ就テ確メントトヲ以テセリ。本官等ハ只今城内ヘ戻リタリ



機密

白方々長

管轄区域

政務局

杭州領事館城外移轉ノ理由

今般杭州領事館ヲ同地城外、移轉シタル理由、
閣下下問有之候、付其詳細ヲ左ニ開陳
仕候

北清事変發生以後當初ノ間、杭州、浙江全
省共ニ平穩無事ニシテ少シモ擾亂ノ兆ヲ現
サレカ其右事件ノ發展特ニ太石砲臺ノ占領、頗ル
人心ニ刺激ヲ與ヘ加フルニ北清高業ノ杜絶ヲシテ
杭州製造業、影響ヲ及ボシ多数ノ職工業ヲ
失テ事ヲシヨリ形勢ハ漸ク變化シ来レリ
當時南清各省ノ總督巡撫、其管轄区域内ニ於

テハ秩序ヲ維持シ外人ヲ保護スル方針ヲ確定シ
之ヲ公示セシ故部下ノ官吏並ニ管轄内ノ人民ハ依由
ニテ所々知リ以テ事ナキヲ得タリ然レモ浙江巡撫
劉樹堂、當初ノ間如何ナル方針ヲ取ルヤラ公ニ
頒ラケシテ後在上港各國總領事ト兩江湖廣兩總
督ノ間、成立シ平和合同、加入ノ申込ラナシタリ
レ云フモ一方ニ彼、排外的上諭ヲ其部下ノ統
領等ニ布告シ事實了ラズ此等、然レモ各總督
巡撫ノ注意ヲ受ケ急ニ其布告ノ取消ヲ行ラシムルモ
要スル其舉動、頗ル曖昧ナシモノナリ浙江省ノ位置
ヨリシテ其巡撫、各總督巡撫ノ方針ト同意セシテ
獨ニ勢アリシヲ以テ彼、表面外人ノ保護ヲ口ニシ

五五二 特殊一週 京報館其後四六番 十五 轉送東京商會

至リシ左リキ自動的ニ進シテ秩序維持外人保護ノ方
法ヲ講究スル事ハ甚モ之レナキ以テ杭州嘉道
兼洋務局督辦時慶某ハ頗ル好人物ニシテ平素排
外思想等之ヲ抱カザル親アリシモ老作ニシテ難局ニ
當ルマキ人ニ非ズ殊ニ地方ヲ格別ノ精力ナキ故其
処置ニ至テ緩慢ニシテ頼ミ難キヲ覺ヘリ然レモ浙江
省外交上ノ當局者ナルヲ以テ六月末公文ヲ送り此際
奈何カ方法ヲ以テ外人ヲ保護スルヲ照會スル多敷
ノ日子ヲ経テ其照會ニ接ヒシモ要領ヲ得ザキ其頃
紹興府諸暨縣ニ於テハ匪徒起リテ英國宣教師
ノ倉宅ヲ焚キ同府下東陽義烏浦江嵒
余姚等ノ諸縣ニ匪徒起リテ孤島社ニ杭州府ハ

相隣ニ地トシ其影響ニ素アリ少ナキ事モ七月上海
稅務司ハ在杭州稅務司ニ電報ヲ以テ世清事
情危急トナリ貴官ノ用ニ供スル為メ小差遣
一復テ層入レ直ニ回送スル通知ヲナシ又同日本
米國宣教師ハ在上海ノ同國宣教師ヲ在杭米國
宣教師ハ是ル共殊ニ引揚スルノ電報ヲ接リ同日夜
英同船事ハヤングハ小官ヲ訪問シ容易ナラカ事作
ナル故十分ニ警戒ヲ要スル旨陳述ヤリ然レモ當時日本
中絶ト引揚スルモノナク形勢猶危急ト云テ事ヲ急ク
信口ニカ左リテ大ニ安居スルヲ以テ居民ニ對シ
此際特ニ其挙動ニ注意シ此細ノ事端ヲ清國人ト
事ヲ生ズル様注意スル旨諭告シ置テリ

高石曠日痛久地方官保護取締方針ヲ確定セリ以テ上海縣
 州ヲ無賴徒流入シ市中ノ排外熱高シキ英國領事代
 理人同國民ノ婦人兒童ハ杭州ヲ去テ皆テ在在シ
 城内宣教師ノ婦人兒童ハ勿論英米宣教師ノ大部
 分ハ此時上海ニ避難スル本邦人ハ亦多シ以テ杭州ニ
 在留者ハハルハ少キ事ナリト云フ安全ノ地ヲ擇ビ日本又ハ上
 海ニ去テリ元來杭州城内ニ在リ日本人ノ領事館外
 外ニ武備學堂教師三名東西本領事布教使八九
 名農商務省實業録生松平菊吉及石家旗ナリ
 東西本領事ハ各自學校ヲ設テ教育ニ從事スル
 此ハ時恰ニ暑中休暇ノ際ニシテ七月中旬迄ハ避暑
 避難スル本邦人ハ返リ極本邦人ハ七月下旬ニ至リ其ノ
 家族ヲ自存ニ運送シ自己ハ上海ヨリ蘇州ニ逃テ其後
 城内ニ止リシモノハ領事館外ハ武備學堂ノ教師ハ
 府縣大尉等下士二名トナリ而シテ英米人ノ倒テ其
 城内在留ノ宣教師二十餘名アリ其大部分ハ上海
 又ハ本邦ニ避難シ七月下旬在留者ハ米國宣教師
 三名英國宣教師二名ハ英國代理領事ナリシ中
 英國宣教師ナリシ如キハ三十年間杭州ニ在留シ多ク
 ノ信者ヲ有テリ以テ同人ニシテ一朝彼地ヲ去テ其信者
 間ニ恐慌ヲ來シテ恐レテ其信者ハ中央支那長テ英國
 教會ノ監督ニ名譽ノ位置ヲ有シ其奉勅ハ自ラ他
 宣教師ノ模範トシテモナリ從テ去來得テ大ニ慎重ノ体
 度ヲ取ラザラ得ズハ勿論他一名ノ宣教師ハ醫師ニシテ

支那二時評一巻 支那九省時局六卷 十五 支那宣教師の苦難



頗に廣大ナル醫院ヲ有シ又々他ノ米國宣教師三名、南北
長老教會ニ分屬シ各自屬シテ教會ヲ引受ケ居リシヲ以テ
英國領事代理官、十官及府藤土尉等ト同シテ危險ノ切
迫ニ直ニ自ラ進テ滯留シテテ希望セシテテ又ハ在杭州
外國人ノ進退ノ間シテ在上海市外人ノ注目ヲ惹クテ少ク
即チ世清日也(華字新聞)ノ如キ終始一言カモ杭州
官民ノ進退ノ論及ニ從テ輿論ノ壓制ヲ受ケテリシ
ヲ以テ杭州居留外人、去レシモノハ早ク去リ七月下旬後
踏止マリシモノ十分ノ決心ヲ有シシモノニテ引上テノ間際ニ
至ルニ別々狼狽ノ状ニテ現レシモノ一人モナカリテナリ
七月下旬、至リ衢州府下江山縣匪徒トシテ
セシタリトノ報先ツ傳リテ、同府下常山同他ノ兩

縣モ又々同領ニシテテノ報、接シ最後ニ同府西安縣
知縣呈德清(平素自平人、對シテ大ニ如喜テ表シテ人ナリ)
其家族ト共ニ殺害シ又宣教師九名(後ニ聞ク如喜ニ五人
ナリト云フ)モ殺害シテテテテ衢州、錢塘江上流ニ
在ル安寧ノ地ニシテ杭州ニ其下流ニ在ル前者ヲ後者ニ到
ル航程、三四日ヲ出テテテテ、衢州陥ルニ匪徒一
等ニテ錢塘江ヲ下リ省城ニ杭州ニ推定シテ之ニ地理
上ノ形勢ハ必ズ所ニシテ彼長髮賊ノ亂ニ當リ賊徒
ハ杭州ヲ陥ルニ此順序ニ出テテテ七月下旬、八月
初メ、衢州府城ニ匪徒ノ重圍ノ内ニ隔テ居ル者
道盡知府身、生死分明ナラズ、杭衢兩水ノ北方官、
全ク其交通ヲ断テテテテ累次鎮壓ノ為ニ杭州ヲ去兵ニ

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、一百一、一百二、一百三、一百四、一百五、一百六、一百七、一百八、一百九、二百、二百一、二百二、二百三、二百四、二百五、二百六、二百七、二百八、二百九、三百、三百一、三百二、三百三、三百四、三百五、三百六、三百七、三百八、三百九、四百、四百一、四百二、四百三、四百四、四百五、四百六、四百七、四百八、四百九、五百、五百一、五百二、五百三、五百四、五百五、五百六、五百七、五百八、五百九、六百、六百一、六百二、六百三、六百四、六百五、六百六、六百七、六百八、六百九、七百、七百一、七百二、七百三、七百四、七百五、七百六、七百七、七百八、七百九、八百、八百一、八百二、八百三、八百四、八百五、八百六、八百七、八百八、八百九、九百、九百一、九百二、九百三、九百四、九百五、九百六、九百七、九百八、九百九、一千、一千一、一千二、一千三、一千四、一千五、一千六、一千七、一千八、一千九、二千、二千一、二千二、二千三、二千四、二千五、二千六、二千七、二千八、二千九、三千、三千一、三千二、三千三、三千四、三千五、三千六、三千七、三千八、三千九、四千、四千一、四千二、四千三、四千四、四千五、四千六、四千七、四千八、四千九、五千、五千一、五千二、五千三、五千四、五千五、五千六、五千七、五千八、五千九、六千、六千一、六千二、六千三、六千四、六千五、六千六、六千七、六千八、六千九、七千、七千一、七千二、七千三、七千四、七千五、七千六、七千七、七千八、七千九、八千、八千一、八千二、八千三、八千四、八千五、八千六、八千七、八千八、八千九、九千、九千一、九千二、九千三、九千四、九千五、九千六、九千七、九千八、九千九、一万、一万一、一万二、一万三、一万四、一万五、一万六、一万七、一万八、一万九、二万、二万一、二万二、二万三、二万四、二万五、二万六、二万七、二万八、二万九、三万、三万一、三万二、三万三、三万四、三万五、三万六、三万七、三万八、三万九、四万、四万一、四万二、四万三、四万四、四万五、四万六、四万七、四万八、四万九、五万、五万一、五万二、五万三、五万四、五万五、五万六、五万七、五万八、五万九、六万、六万一、六万二、六万三、六万四、六万五、六万六、六万七、六万八、六万九、七万、七万一、七万二、七万三、七万四、七万五、七万六、七万七、七万八、七万九、八万、八万一、八万二、八万三、八万四、八万五、八万六、八万七、八万八、八万九、九万、九万一、九万二、九万三、九万四、九万五、九万六、九万七、九万八、九万九、十万、十一万、十二万、十三万、十四万、十五万、十六万、十七万、十八万、十九万、二十万、二十一万、二十二万、二十三万、二十四万、二十五万、二十六万、二十七万、二十八万、二十九万、三十万、三十一万、三十二万、三十三万、三十四万、三十五万、三十六万、三十七万、三十八万、三十九万、四十万、四十一万、四十二万、四十三万、四十四万、四十五万、四十六万、四十七万、四十八万、四十九万、五十万、五十一万、五十二万、五十三万、五十四万、五十五万、五十六万、五十七万、五十八万、五十九万、六十万、六十一万、六十二万、六十三万、六十四万、六十五万、六十六万、六十七万、六十八万、六十九万、七十万、七十一万、七十二万、七十三万、七十四万、七十五万、七十六万、七十七万、七十八万、七十九万、八十万、八十一万、八十二万、八十三万、八十四万、八十五万、八十六万、八十七万、八十八万、八十九万、九十万、九十一万、九十二万、九十三万、九十四万、九十五万、九十六万、九十七万、九十八万、九十九万、一百万

是も當時の北地を後世客為に平定する、何人の是も信に
ク獨りしナリ

魏テ杭州ノ事情見と無備、極テ防弱にして若シ強カレハ匪徒蜂起
ハ到底鎮壓ノ途ナキト明ナリ然レテ官中眞實外人ノ好意
ヲ有スルモノアリテ危念ノ極ニ當リ事安ク報導シテ是レヲ獨リハ
機ニ臨テ退去シ危難ヲ遁ムコトヲ獨リト考メ、通達既産
業ニ向シ杭州兵ヲ外國人ケ紅海ニ長方ヲ駐屯、知難ヲ
事情ヲ述ベ若シ危際持進ムト至ラハ成ルヲ速カニ通
知ノ方ヲ採ラシムコト依テ是レ彼レ之ヲ甘諾シテ是レ
然レ信無府下ニ於テ事起ル際杭州ニ於テ日本人ノ
安危ノ間ニテ直接ノ關係アリテ是レ以テ其事安ク詳細
報導スルコト事ヲ要求スル是レ遂ニ其間共ニ獨リテ終テ

又衢州ノ事ニテ亦、報導ヲ得コトヲ要求スル之レ
亦同若ク得テ通達至洋務局智年々彼レノ事案
ノ眞實、似テ事起ル後ノ事案ハ一モ依テ是レ
アルナレバ浙江ニシテ其方針腫味ニシテ性ク面會ラズ
法ニテナリ加之、東面ノ事情ハ一層之レヲ暗黒ナレバ
即ケ新任按察使榮詮、湖州人ニシテ極テ外人ニ對シ
悪感情ヲ有シ是レ其ノ疑知圖ヲ以テ此レヲ匪徒ト見
做テ往テ西安縣知縣カ外人保護ノ為メ禁ルコトヲ噴
惜ノ語ヲ奏セシテ性然ク呼ブコト云フ布政使惲
祖璠、自洋務局智年々、案ヲナカラ小官
等外國領事ニ向テ一回ニ會見ヲ謀ルコト程ノ守白
家ニシテ巡撫ノ幕僚等カ外國人保護況、概キ

二一特許一號 京師北極館大書庫 十五 總務部圖書科
五

ノ業ヲ先クモノ少クモ二万ノ上リ不平等增長シ加コト世軍政府
ヲ出コシ種々ノ上論トシ人心ヲ刺激シ又上海ニ遠國軍艦
二十餘隻集會スルノ報達シ官民共ニ不安ノ念ヲ生ジ各
種ノ謠言盛ニ行ヒ樹外熱高マリシハテ街路ノ通行
モ亦危險ニ至リ而シテ城内ノ兵備、紹興府衢州府、
出兵ノ結果實現ニ在ルニ備々午内外ノ下リ而カモ重要地ニ
少シニ頼々トシテ有様ナリ其化、城内取降ノ方法ニ之ニ
存在セザルニテ要スル事、劍戟ノ走ラ見シト至ラズニ何時
危險ニ出遇セザル期ニ至ラズニテ為ニ生身
伴ノ安全ヲ保クニシテ最卑引キテ外ナラズニ思慮ニ
清國人及在留外人ノ對テ認知トナリテ、近來ノ
宣教師亦名(總教)ハ八月六日以下城内ヲ引キ内時

英國領事トモ是為此ノ引鏡トシテ其前報日ヲ於テ
小官ニ通知シ来リ

右ノ通知ヲ接シ小官熱ク思フ、此際逢遇ノ頃ニ六月
中旬、於テ接受シ見奉者、訓令ノ依リテ勿論後
訓令ノ旨趣ニ依テ的ニ中要ト記スルハ、教員ニ
引屬ニ最近出金ノ此ニ難難ニシテ而シテ居民對シテ
口折ノ報告ヲナスルヲ但シ以上ノ処置ヲナシテ
餘トトクノ運轉ハ出テテ、
ノ音ノ聞カズニ危險ノ如直ニ是レハ前陸ノ如ク而シ
任元並ノ如ク、
言シ洋務局觀澤官^{張恒豐}、
立退キテ報告シ者陸士針ノ向テハ何故立退キテ躊躇シ

於テ唯一ノ關係を英國政府ノ感情を善シ能ク振テ
 後世に於テ日英兩國國民ノ關係上士大ノ阻碍ヲ去ラセシ
 一編ヲ撰クニ小官ノ事至要ナル所也英國政府ト所
 以ニ親ノ方針ヲ確守シ且相信任シ世間ノ關係ヲ善ク
 固滞ヲ極ムルヲ然ルニ一報引格ノ故々ニ有ルハナリトテ
 方針ヲ善シ恒来ノ關係ヲ一重ニシテ當ル時最モ固シ
 難クモナリト信スルヲ思ヒテ然ラズモ一ノ日英兩國
 之ヲナクシテ英國政府ノ方針後絶ニシテ後世ノ關係
 固滞ノ極ムルニ三日去來ノ期ヲ達スルニ以テ品所ヲ極止リ
 且ノ名譽ヲ守ルニ小官ノ事之ヲ希望セザリトナリ
 茲又當時城外移物ヲシテ日英ノ利益ヲ考ルニ守
 度ニ之ニナリトテ遂ニ老死ノ身ヲ極限内ニ留テ存シ有藤
 大尉ニ此節學堂ニ書テ際々附合ニテ一ノ到底行ハ難
 カク況ニ小官若キニ此外ニ去ルニ於テ日英ノ關係
 固滞ノ極ムルニ一人ニ之シヨリナリ
 以上理由ニ據テ八月六日城内ニ出テ其ノ意ヲ告グニ之ヲ
 遂ニ直ニ其ノ事ヲ英國政府ニ告グニ其ノ事ヲ遂ニ其ノ事
 諸國人之知ラズニ於テ一途上ニ要緊ナル事ニ長シタルヲ
 有リト云フニ漏洩セテ相怨々積ルアリト云フニナリ
 之ヲ為シ日英ノ關係ヲ有シ諸國人之知ラズニ其ノ事
 シ又々止リテ留セザリ
 小官專横外務相在館倉ニテ通商ノ家屋ヲ以テ止ラセ
 民船一隻ヲ備ヘ置テ日英ノ關係固滞ノ一節ヲ備
 得テ其用ニ定メナリ



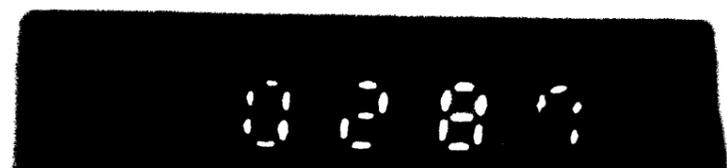
前述如く齋藤左尉一時略引揚るに是より引揚
前日等々於城内止りて其事情を説明せし十官等
城外に於て事定かば撫之對して如何に感觸を興へ
一ノ疑問ありて是は今日事定を為すに撫自ら所持所
海狗にシテ常ニ動搖を定むるに故に其中心を於て
十官等ノ如きより適者として明かり改めざる
十官等ノ如きより各處を及ぶるに其意存するに故に
引揚ノ事定より古ノ勅諭を受く其夢を覚醒し其力に
外人保護ノ方針を確定せしむるに其意存するに如
きに至るに於て利用に武備を整へ兵を附屬せしむ
て敢て遂行に難き非ざれば一條ノ希望ありしに齋藤
左尉自ら進んで危険を冒す覚悟ありし軍身暫く滞留し成行

親望に於てはサテ十官等移轉するに任是事より官印
ヲ取り任是之印内移轉の窮を以て行するに下士三名
を以て城外を爲し退去を避すべしと云ふなり
十官等城外移轉台所は正撫に古く實願し外人保護
ノ方針を一也に任是之ヲ如し是を以て於て十官等
英國領事に向て懇々物陳し請求するに八月九日此
尚又十官忠告音聴は任是之府内之守將等風夕希望
せし武備を整へ任是自ら兵を遣りて任是許すに任是
如く十官人との内五五人十官任是は其前にも任是指揮に
屬する事あり又任是任是之建白に基き任是布政
任は推薦するに任是任是城内ノ統領を受に任は
推薦せしむる新任より此の如く十官等城外移轉後



形勢、大変化ヲ来スルニ大ニ任事、有藤七尉カ内ニ存シ
 令カシシ結果、ハ勿論ナシ、飲予教、移村カ之對
 シカ、添ヘスヤ、疑フ事ニ免、仰巡撫ノ方針一定
 自然、省内ノ権力ヲ自己ニ集メ、外人保護ノ事、注意
 下、時、一方ニ世情ヲ振テ、駐在軍着々軍力ヲ養ヒ、
 為、浮浪ノ輩、自ラ屏息シテ事ヲ察ス、此ノ如ク
 シテ、城内ハ漸以平穩、復シテ了、然レモ武備学堂
 陸軍附屬兵ノ定家ニ送、尚數日ノ日子ニ要ス
 且、此間領事ハ概ハ一致ノ精神、ヨリ、城内復歸、
 氣ヲ成ル、遂ニ領事ノ整同、ク、ハ、要ニ信アリ、然レモ
 國欲、ハ、編製、早計、ナリ、主張、兵、以、事、
 定、了、歸、朝、在、接、見、日、即、ケ、八月二十日、
 定、修、業、城内復歸、カ、得、カ、リ、シ、カ、ム、シ、カ、ム、ニ、テ、還、帰
 ノ、時期、達、ス、ト、カ、ル、形、勢、ハ、明、カ、ニ、シ、テ、
 小官、世、時期、速、ニ、来、リ、街、ケ、テ、
 思、ハ、杭州、城内、於、此、形、勢、殊、ノ、事、情、了、ラ、存、ス、ト、
 概、令、兵、局、地、附、近、在、ル、ニ、シ、テ、
 正、方、ノ、判、断、有、ル、ニ、シ、テ、
 一、事、情、相、異、ト、シ、テ、
 了、其、形、況、大、ニ、相、違、ア、リ、見、一、程、也、程、ナ、リ、此、故、ト、上
 海、在、ル、ニ、日、幸、存、ス、ニ、シ、テ、
 批、評、ヲ、加、ス、ト、シ、テ、
 閣、下、ノ、事、知、セ、シ、テ、
 右、謹、テ、及、具、申、候、取、具

十一



明治三十五年九月九日

領事若松三郎

外務大臣青木周藏殿

REEL No. A-0817

0288

アジア歴史資料センター

8

號9162第受機

總務長官

九月十三日

通商

通商部

杭州七領事館

外國居留地、城内領事館へ

復帰の願未及入城後、情況

杭州城内人心動搖、外國人、身命財產、危險

シ格、ノ、度、ア、リ、恐、ノ、去、リ、月、六、日、美、領、事、館、

在、杭、美、領、事、館、代、理、人、協、議、上、館、員、一、同、

共、同、内、ヲ、引、揚、ケ、外、國、居、留、地、に、於、テ、領、事、館、取

扱、事、情、已、に、委、曲、同、領、事、館、具、申、上、

況、事、有、之、ハ、交、客、月、十、九、日、當、一、上、海、領、事、

館、中、外、領、事、館、同、一、面、に、杭、州、領、事、館、事、務、

代、理、人、命、ト、シ、テ、及、領、事、館、内、に、復、帰、ス、ル、

者、等、ハ、法、電、訓、に、接、シ、願、シ、上、海、領、事、館、

附、屬、ノ、文、書、物、件、ヲ、上、海、領、事、館、に、寄、付、

在清國杭州日本領事館

ス、レ、シ、事、ハ、由、命、令、に、接、シ、以、前、電、ヲ、以、テ、當、地、に、

任、命、セ、ラ、レ、タ、ル、當、地、領、事、館、及、内、務、部、ト、共、八

月、廿、六、日、上、海、ヲ、發、シ、同、廿、七、日、洋、更、杭、州、外、領、事、

館、に、着、シ、翌、日、同、地、に、於、テ、美、領、事、館、

事、務、引、進、リ、受、了、シ、又、同、地、内、に、復、帰、ノ、準、備

、着、手、也、他、に、美、領、事、館、が、内、務、部、引、上、

ル、美、領、事、館、代、理、人、協、議、ノ、結、果、シ、テ、同、領、事、館、

理、人、今、尚、ホ、外、領、事、館、長、官、に、寄、テ、實、地、

に、備、考、シ、此、際、小、口、が、多、數、に、領、事、館、に、寄、テ、

於、領、事、館、美、領、事、館、及、領、事、館、長、官、に、於、テ、

一、致、ノ、申、請、ヲ、受、シ、美、領、事、館、に、差、置、キ、獨、

自、ノ、申、請、出、ル、ル、ハ、大、に、他、に、注、意、シ、惹、起、

ス、ル、情、形、上、に、於、テ、是、れ、面、白、カ、ラ、サ、シ、

結、果、

見んが、物産の移り有る、依て少安、華の事ト
 出園滑十、關係ヲ繼續セシガ、其松、領事
 当地出立後着任、披露リ、壹不、同、領事等
 訪問シ、半ハ相談的口調ヲ以テ、城内、其、歸
 ノ事ヲ述、其理由トシテ、城内、滑言ト、取列リ
 有ス、上海多數ノ日、友人ガ、城内、靜穩ナ
 ヲ、何レモ、自分ノ、入、城ヲ、勸告セ、其、到、着
 ノ、翌日、勸告、伺、察、御、自身、入、城、シ、タ、ル、ガ
 格、別、動、搖、ノ、模、様、ヲ、見、出、サ、リ、シ、又、多、數
 ノ、領、員、及、家、族、ガ、支、那、船、内、假、寓、ス、ル、不
 便、ヲ、感、ス、甚、シ、キ、目、目、美、の、事、ガ、軍、身、輕
 裝、遊、遊、ト、云、ヒ、シ、リ、寧、日、暑、的、ノ、假、寓、リ
 為、ス、ト、一、般、ノ、事、情、於、テ、大、差、ア、リ、等、リ、也

在清國杭州日本領事館

諸、君、之、角、入、城、ノ、上、城、内、ノ、動、靜、ヲ、報、ス、中、旨
 ヲ、告、ケ、ル、事、也、以、故、其、情、ヲ、宣、シ、タ、ル、様、子、ハ
 ナ、カ、リ、シ、也、然、リ、小、友、ノ、入、城、ハ、浙、江、也、極、ノ、体、面
 シ、難、ク、義、ト、自、回、心、極、シ、タ、ラ、海、悅、ナ、ル、コ、ト、モ
 ノ、語、ヲ、繰、返、シ、ト、存、ス

斯、ク、テ、八、月、三、十、日、領、員、ト、共、ニ、城内、公、假、シ、列
 移、リ、翌、九、月、一、日、又、其、常、執、務、所、に、在、リ、當、城
 内、ノ、人、心、一、時、漸、不、穩、ナ、リ、様、子、ハ、自、自
 下、ニ、殆、ド、常、態、ニ、復、シ、小、地、騷、擾、ヲ、為、シ、俗、物
 其、他、製、産、物、市、場、ノ、跌、落、ト、多、數、ノ、出、賣、取
 工、ガ、動、モ、ス、レ、バ、事、端、ヲ、生、ス、ル、虞、ア、リ、ト、ス、ル、外、何、等
 異、状、ヲ、認、メ、ラ、ズ

此次、各、村、年、域、内、引、上、ゲ、一、事、ト、認、定、候、事



關係の有るが如く觀望の一面備學を基本隊二百
 名ノ募集、着手する事ナリトス 抑て武備學
 者信賴任元其の該者信教習 齊大針下際
 相信頼の道般領事館引上ケ、陸軍部同大
 尉、任氏ト共ニ該學堂内ニ任令スルナリカ
 日英領事館引上ケ、團の巡檢が南洋大臣
 他、對し甚多 体面ヲ損フル事ナリト云
 外田領事ノ入城ヲ希望スルニ乘じ任元
 此、齊大針下謀り、曾テ布政使等ノ支
 二因、消滅シテ基本隊編成ノ議ヲ成立
 セシメテ存テ 外國人が城内ニ安堵セザル
 ナン訓練ヲ進メ、新兵ヲモ、基田スル
 際基本隊ノ募集訓練、齊大、地方ノ防
 シ全カラシムルニナラス 外國人モ、安心シテ地方
 保護ノ下ニ、歸着スルニ至ルニシト云 殊、日本
 領事、該基本隊、シテ、食、本、至、至、直
 テ、入、本、終、十、日、巡、中、又、巡、換
 有、供、者、日、英、領、事、入、城、初、請、セ、リ
 タ、折、シ、該、隊、出、上、直、入、城、ス、ベ、キ、リ、約
 其、由、該、隊、出、上、直、入、城、ス、ベ、キ、リ、約
 言、セ、シ、由、於、其、任、元、其、提、議、大、力
 有、得、テ、食、日、英、領、事、實、行、リ、見、ル、
 至、ル、越、有、之、鬼、角、右、任、元、其、對
 巡、檢、信、文、案、即、テ、秘、書、長、ト、シ、テ、武、備
 學、堂、信、頼、ヲ、兼、ス、而、テ、齊、大、針、下、日、夕
 之、下、起、居、リ、回、フ、シ、巡、檢、衙、門、内、ノ、動、靜、ヲ

在清國杭州日本領事館

知ること上より任意の有るものならず 西にお
待たす 若自の地歩を鞏固ならしむるの策を講
じしん 明白なる事實を有る身少くも今後ハ
下年親交り結ぶに當る大尉に留意するに次第
次第を以てお考へ給へ 又前記を備へる程
具に休暇中、変本より再び其課程
の開始を以て考へ給へ

本日の夜、着任披露、おす別と極く而して
改め同と極く極く及びおぬ、沈黙を以て
了見殆ど元氣ナリ 時局に對する一定の見解
を有る又部下を統督するの權威を備へる
居らしかぬ、此見交り得共其性情及態度
交り素より容易に断定し得べき、非ざるハ

此の経歴を極く重んじ、其に 詳細な事情
の具報を以て得べき存念
右中進の部員
明治三十三年九月三日

杭州
領事館書記代理山崎


外務大臣青木周茂殿

B4
3a
1
7

Tokio 2 P.M. 21st Aug. }
Shanghai 3:25 P.M. " " }

To 山崎 :-

Until further instructions
you will retain charge of 重要
書類 leaving archives and
other property thereof 社上
の書類. Aoki

22

號0262第受

總務長官

廿三年九月十三日

警務部 關

通商局

長官の係

浙江省内各地

浙江有内地と海外人々

寧波各地、引渡り方と関する

日英や、衛州府其他地方、果は

人々を殺害し、之を浙に

隊に依り、之を鎮壓し、

シ思ヒ兵備の薄弱なる

當城内、民心を激し、

寺、城外各地、引揚

極別拘束、取り、他、

身ノ駐在、地々、人々

保護ノ責、シ、盡ス、

モノナレバ、下、時、大、

頭ヲ以テ、杭州、城内、

ニ、兵、事、シ、テ、ア、

ニ、速、カ、テ、其、防、

其、後、各、州、府、

ニ、関、シ、テ、各、地、

揚、州、府、

職、生、ス、ル、

浙、江、全、省、

士、ヲ、保、

シ、次、

ノ、各、地、

其、官、

在清國杭州...

省内外、距離近キモノ、省垣、暫時、福利シ
 各自、財産、房屋、及、運搬、不便ナル物件
 一各該地方、友ニ於テ、保送スル、トナシ、年種、博
 スル、俟テ、再ニ、看當、復、帰セシム、様、致シ
 タシ、本件、上海、修、修、事、ト、照、會、申、出、ス、
 省内、地方、友、一般、ト、通、達、及、ヒ、タ、ン、旨、別、心
 控、訓、令、ミ、シ、受、ケ、ル、趣、外、紙、照、會、書、前
 段、(時、道、台、ヨリ、照、會、書、支、ト、此、旨、差、文、ノ、前
 段、其、全、文、ヲ、掲、ケ、アル、シ、以、テ、之、ヲ、省、ク)ノ、通、
 清、曆、八、月、初、日、ヨリ、以、テ、洋、務、司、指、導、時
 等、來、ヨリ、照、會、書、有、之、想、フ、ト、江、蘇、衛、州
 府、一、帯、民、擾、ノ、發、生、免、以、東、各、内、地、ニ、
 留、セ、ン、外、國、人、一、品、早、概、名、上、海、其、他、
 在、清、州、本、館、
 引、上、ケ、ル、ハ、傳、分、取、ル、付、テ、今、更、如、此
 措、置、一、宜、際、於、濟、フ、ト、コ、ロ、ナ、カ、ン、マ、ウ、要、ス、
 具、又、日、英、領、事、ヲ、シ、連、カ、ト、田、林、セ、シ、ム、一
 手、段、ト、シ、テ、施、カ、シ、タ、ル、モ、一、ア、ラ、サ、ン、カ、ト、モ、
 一、ハ、得、若、杭州、寧、波、二、地、以、外、百、密、一
 疎、ヲ、免、カ、シ、カ、タ、シ、ト、シ、内、地、ニ、留、人、シ、テ、其、財
 産、ヲ、地、方、官、ニ、依、托、シ、特、許、照、會、書、ノ、途
 一、款、カ、レ、ロ、ン、一、事、體、甚、ク、重、大、ト、信、テ、此
 意、義、ヲ、換、言、ス、ル、ハ、大、東、海、航、路、ノ、航、路、
 一、少、年、港、杭、台、沿、海、各、地、ノ、中、ニ、保、護、周、不
 カ、リ、ガ、タ、キ、ノ、害、矣、ア、リ、ト、謂、ハ、サ、ン、得、ズ、又、省、垣
 一、字、ヲ、使、義、ノ、解、釋、ス、レ、バ、杭、州、城、内、ヲ、指、シ
 一、タ、ン、モ、ニ、テ、其、部、外、數、里、ニ、在、我、專、管、各



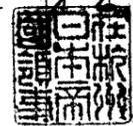
留地附近地方、十金ノ保費ヲ行ヒ得マシ
國外トシテ亦、付小支接任後直チ、時道
台、向ケ差書ヨリ、杭州上海間海船ノ
航路ニ沿ヒ、各地方、果シテ萬一ノ慮ナシ
トナスヤ、又拱宸橋地方ニ在任スル者、マデモ
省体、福寓セシムル中、次第ナルカ、為念此
等各節ノ情形、豫ナシ、兼テ、取寄、取
付、確者ヲ送ケ、連カ、回答有之、様、心、極
、具申方、別紙ニ、通、客月三十日、以テ
時道台、及向書、差送、本件、在、方、ノ
回答、何ト地方、民心、動静、ト、依、希、回答
留地、及航路、保費、方、之、更、一、層、立、入、リ、
協議、ヲ、要、ス、ル、後、請、ト、テ、系、本、義、ト、思、考、致、す

客月廿日上海外務部、經由電報、以テ、前情、概、要
ヲ、具、報、及、テ、置、キ、テ、以、テ、之、ハ、嗣、後、各、地、方、及
ノ、邊、境、緩、慢、ナ、ル、今、日、迄、未、ク、何、等、ノ、回、答、モ
之、一、部、ハ、心、極、而、得、ノ、答、有、之、付、亦、尋、常、ノ、處
杭州拱宸橋一帶、ノ、省、体、ト、一、様、ノ、保、費、ヲ、得
、シ、免、ニ、角、本、件、ハ、不、白、文、書、ヲ、以、テ、正、當、ニ
回、答、ス、ル、之、中、申、告、ノ、別、紙、亦、添、付、此、致、申
告、ノ、事、也

明治三十三年九月五日

在杭州

領事館事務代理 山崎村



外務大臣青木由起殿

照復

大日本欽命駐紮杭州辦理通商事務代理領事官為
照復事明治三十三年八月二十七日接准

來文內開為照會事本年七月二十六日奉

撫憲劉札開案照浙省自聯合東南諸

省與各國在滬定立新約以後於保護各

國商民教士無竭盡心力乃不料衢州府

城竟有戕害教士之案本部院寔深歎及

查全省勢力最厚足以保安商民教士之處

首推省垣次則甯波此外溫台衢處等屬

地方官雖亦認真保護百密終恐一疏本部院

再四籌維力求妥善擬請貴總領事查明

寄寓省城及甯波以外各行屬商民教士其

在清國杭州日本領事館

所寓之地距甯波近者暫行移寓甯波距省

城近者暫行移寓省城所有財產房屋不

便搬移之件交各該地方官代為收管即

由地方官妥派兵役護送前往各移居之地

一俟風謐畧定地方平安再隨時商請各

回舊處此係本部院慎益加慎之意寔於

彼此均有裨益想貴總領事當以為然也除

照會駐滬總領事並分行外札道立即照會

各領事官知照並飭地方官一體遵照辦

理等因奉此除札飭各屬遵辦外合亟照

會請煩查照施行等由准此均已閱悉查

自北地擾亂以來

貴撫并

貴道盡心保護外人以期地方安靖寔深感
激今展誦

來文稱全省勢力最厚足以保安商民教士
之處首推省垣次則甯波等語及請貴總
領事查明寄寓省城及甯波以外各府屬商
民教士其所寓之地距甯波近者暫行移寓
甯波距省城近者暫行移寓省城等語查
現今華國官商住在本領事館管下者多
皆在於拱宸橋左近一帶之地殊如大東輪
船公司向係冰辦本國郵務日有船隻來往
港杭之間萬一有碍行船開繫匪徒等事
以省城為安全之區拱宸橋亦難期十全乎
港杭之間亦以為難保無事乎防禍於未發

在清國杭州日本領事館

備以察機微為要此本領事所以欲預悉
各節情形以講有備無虞之法而免致累
於

貴國諸官也應請

貴督辦查照即將所有由杭至滬輪船應
過浙省各地方果否為有保護不到之處暨
拱宸橋地方住戶亦在暫行移寓省城之列在
之處稟請

貴撫院確查速覆不堪助切之至為此照復須
至照復者

右 照 復

明治三十三年八月三十日
浙江洋務總局 時

揚州領事館復歸

總領事官

明治三十三年九月十三日

通商局

通商局

印

印

公第 五 於 卷 号

一四三九四號

景、青城内形勢不穩、探有之危險
 切迫、セキト認、若松領事、於英國領
 事、ハシ議、上一時城内、城外居留
 地、移、鎮定、時機、相待、居留
 其後、進、鎮靜、ハシ目下、所別
 段、危險、セキト認、ハシ本官及領
 員一同去、八月三十日、城内領事館、
 立座、徑前、通、執務、ハシ居、此
 段、ハシ具、ハシ敬、具

明治三十三年九月二日

在松州

領事館事務代理山崎

印



11

外務大臣子爵青木周藏殿

不詳

REEL No. A-0817

030

アジア歴史資料センター

理却無事氏が断事理、通し珠、中邦人、村と
睦直り結ぶ、意、人、物、心、見、見、身、身
此際極力其管内、取、締、り、者、之、を、た、た、り、而、し、小、清
ニ、於、テ、講、和、の、意、漸、々、其、歩、り、進、ん、だ、一、般
地方官、之、大、塔、之、趨、ク、ト、モ、リ、起、リ、已、レ、地、位、リ、安
合、ケ、ラ、レ、ル、ガ、為、リ、今、ヤ、外、人、ノ、保、護、之、力、カ、リ、盡
ス、マ、キ、リ、以、テ、今日、有、様、ニ、假、令、之、故、ラ、ニ、事、端、リ、
激、生、シ、平、地、之、風、波、ヲ、起、サ、シ、ト、企、見、者、ア、リ、ト、ス、ル、其、目
的、ヲ、遂、ケ、ル、ハ、頗、ル、容、易、ナ、ル、カ、ン、ヘ、シ、ト、モ、考、ヘ、ル、尤、前、記
支、那、内、河、の、地、形、ノ、如、キ、一、旦、事、起、リ、當、テ、是、レ、防、備
ノ、用、ニ、充、ツ、ル、ニ、至、リ、明、白、ナ、リ、以、テ、沿、路、人、心、ノ、動
靜、如、何、ノ、有、リ、ク、ハ、此、防、備、ノ、防、衛、ニ、係、リ、
能、ハ、サ、ン、勿、論、ノ、義、ノ、以、得、共、實、際、沿、路、一、帯、情
況、極、メ、靜、謐、ニ、シ、テ、何、等、指、指、ス、ル、点、無、ク、様
状、存、在、依、テ、本、件、ノ、固、ス、支、那、一、目、下、情、勢、上、此、情
勢、着、ノ、強、ト、モ、カ、ル、ハ、
抑、モ、当地、方、市、面、ノ、形、況、ヲ、觀、察、ス、ル、ハ、少、シ、セ、
復、ハ、北、候、ナ、キ、ニ、シ、テ、近、一、月、來、日、之、益、ス、沈、寂、シ、前
報、後、生、糸、絹、物、若、糖、等、之、類、落、シ、ク、是、レ、當、地、ノ、
清、一、帯、ノ、所、引、中、止、ノ、結、果、ト、云、之、絹、物、ノ、如、ク、一、般
ノ、秋、冷、ヲ、備、フ、シ、當、地、有、名、附、近、内、地、之、於、テ、冬、衣
料、ノ、必、需、ニ、迫、ル、時、期、ナ、リ、抑、モ、少、シ、セ、販、銷、ノ
途、リ、開、カ、サ、ン、見、レ、バ、各、内、地、ノ、人、民、モ、亦、少、ク、其
堵、之、憂、セ、サ、ル、知、ル、ハ、ナ、リ、免、ノ、南、右、ノ、我、言、業
家、ノ、業、考、ト、モ、三、五、年、前、ト、思、考、際、ノ、音、聲、十
五、百、リ、以、テ、洋、物、向、カ、止、控、ノ、訓、令、ニ、抑、少、ク、一、回

在滿洲州...



答に事しに要領り具報す電文中に外紙甲
号寫末節、通し研セテ報告候、此等と有テ
此中申付候

明治三十三年九月廿六日

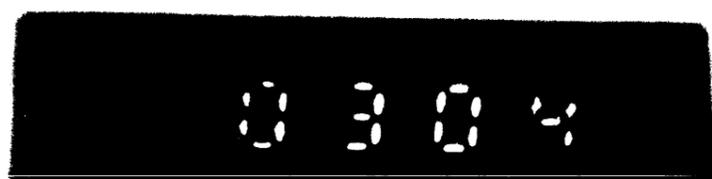
在杭少

領事館事務次長 山崎桂



外務大臣子爵青木周茂殿

在清國杭州日本領事館



甲号字

Hangchow, Sept 15th 1900.

Rijoji Shanghai,

For transmission to 外務大臣.

Regarding my telegram of 八月三十日
浙江巡撫 explained that the foreigners
in the district of 拱宸橋 should remain
in perfect safety, and also that as
the navigation routes between 上海 and
杭州 being guarded by native gunboats
stationed at various places, he thinks
there is no anxiety to be felt.

Everything is quiet now. Business
is ^{as} dull as before. Raw silk dropped
\$8. per 100 磅, silk piece goods 20
¢ per R, since reported last, yet
there is no sign of any demand.

Yamazaki.

乙号高

照會

大清欽命浙江等處兼宣布政使司
 加二品頂戴署杭嘉湖道監督杭州關
 督辦浙江洋務總局督辦時
 照會事案照本年自北省擾亂以來各
 處譯談紛紛東南諸省自相聯合與
 各國領事在滬定立新約保護教士教
 堂以期各處相安不致事生意意外乃浙
 省衢州府城竟有排害教士之舉原以
 各屬高省較遠地處山陬難於扼要之
 處派兵駐守而百密難免一疎致有不測
 之虞是以

撫憲慮及於此即經札飭照會請查
 明寄寓省城及寧波以外各府屬教
 士高民距寧波近者暫行移寓省城
 波距省城近者暫行移寓省城所有
 房屋器具點交各該管地方官代為
 收管正以有城寧波兩處兵力最厚
 足可恃其也慮此
 撫憲慮及於此即經札飭照會請查
 有裨益至於撫憲之意實於彼此均
 高埠市早已添兵駐守本系杭州甯
 詳至該地方官嚴密防守雖不稍疎
 解各國高民教士固可居處相安即
 杭甬一帶輪船往來尤關行商貿易

江蘇地方均有砲船停泊專為保護
國船更以亦不夫為慮茲准照會以
杭滬輪船有無保護不到拱辰橋
生戶應否多為有城等語本局查
撫憲請據保護情形向刻示相
貴領事請煩查照施行煩至照會者

右照會
大日本欽命駐杭領事官山崎
大清光緒二十六年八月二十一日

在清國杭州日本領事館



Copy.

Narutaki

Berlin

No 8. Chin-hai taken by allies forces;
but boxers escaped. whole town of
Tulin burned.

Fort of Peitung taken by combined
forces of Russia, Germany and France

Sept. 20.

Li-hung-chang arrived Tientsin
Sept. 20 by train. Will proceed Peking
in 5 days.

Ariston.

Tientsin, Sept. 21, 1900.